

令和4年3月30日

第3回（3月）

定例教育委員会会議録

荒尾市教育委員会

令和4年3月 定例教育委員会 議事録

1. 日 時 令和4年3月30日（水）10時00分

2. 場 所 市長公室

3. 出席委員

教育長	浦部 眞
委員	旭田 國浩
委員	渡邊 義専
委員	深浦 淳美
委員	谷本 ひとみ

4. 出席事務局職員

教育次長兼教 育振興課長	橋本 張幸	学校教育課長 兼教育審議員	村上 豊優
生涯学習課長	宮脇 浩司	指導主事	溜渕 知昭
指導主事	池田 祐樹	指導主事	米村 光生
課長補佐兼学 務係長	畑山 鉄也	教育政策係長	吉村 麗月
給食センター 所長	永吉 万寿美	給食センター 整備推進室長	岡村 哲明
スポーツ推進 係長	前田 恵子	人権啓発推進 室次長	松井 敏彦

教育長 ○開会宣言 令和4年3月30日（水）10時00分
 ○会議成立の確認（過半数出席）
 ○議題、会議の日程等の承認
 ○会議録署名委員の指名（渡邊委員）

1. 前回会議録の承認（旭田委員）
2. 議案

【議第5号 荒尾市中増永集会所管理人の委嘱について（生涯学習課）】

- 事務局説明
- 質疑

各委員	特になし
-----	------

【議第6号 荒尾市スポーツ推進委員の委嘱について（生涯学習課）】

- 事務局説明
- 質疑

深浦委員	資料 P15 令和4年度スポーツ推進員（案）について、「専門スポーツ」欄が空欄となっているところがあるが何故か。
事務局	選任に当たって本人から申告のあった事項を記載しており、特に専門というものが無かったためと考えられる。

【議第7号 荒尾市スポーツ推進基本計画中間見直しについて（生涯学習課）】

- 事務局説明
- 質疑

渡邊委員	資料 P19「計画の基本施策」に記載のある「他団体との連携協力の推進」について、子どものスポーツの機会を確保の面からスポーツ教室を運営する団体等への貸出を行ってもよいのではないかと考えるが、現在、営利団体は体育館（学校施設）の利用ができないと聞いている。今回の見直しにより、営利団体も利用できるようになるのか。
事務局	地域体育館を含む学校施設については営利団体を貸出対象としておらず、今後も対象を広げる予定は無い。
深浦委員	KPI とは何か。
事務局	組織が目標の達成度を数値で見えていくための指標である。
旭田委員	資料 P17 のスローガンについて、『「わくわくスポーツを」』となっているが、鍵括弧の位置が違うのではないか。
事務局	ご指摘のとおりであり、訂正する。

【議第 8 号 荒尾市地区社会教育主事補の委嘱について（生涯学習課）】

○事務局説明

○質疑

各委員	特になし
-----	------

【議第 9 号 荒尾市少年指導センター地区指導員の委嘱について（生涯学習課）】

○事務局説明

○質疑

各委員	特になし
-----	------

【議第 10 号 荒尾市地域学校協働活動推進員及び統括的地域学校協働活動推進員の委嘱について（生涯学習課）】

○事務局説明

○質疑

旭田委員	資料 P34「令和 4 年度荒尾市総括的地域学校協働活動推進員（案）」にある田添氏は他の推進員の取りまとめのような立場と理解してよいか。
事務局	はい。

【議第 11 号 荒尾市地域学校協働本部運営委員会設置要綱の一部改正について（生涯学習課）】

○事務局説明

○質疑

渡邊委員	本運営委員会とコミュニティスクールとの関係はどのようなものか。
事務局	委員会とコミュニティスクールは相互連携して運営していく。

【議第 12 号 荒尾市立図書館条例施行規則の一部改正について（生涯学習課）】

○事務局説明

○質疑

各委員	特になし
-----	------

【議第 13 号 荒尾市中央公民館の指定管理者の指定について（生涯学習課）】

○事務局説明

○質疑

渡邊委員	荒尾市中央公民館の名称が変わるのか。
事務局	名称は従来どおりであり変更はない。
旭田委員	委託先の公募を行ったかと思うが、何社ほど応募があったのか。
事務局	5 社ほどである。
谷本委員	働く女性の家の名称については、変更を検討するよう以前提案したが、その後の状況はどうか。
事務局	働く女性の家については総務課が所管部署となるが、変更を検討すると聞いている。

【議第 14 号 荒尾市立図書館の指定管理者の指定について（生涯学習課）】

○事務局説明

○質疑

深浦委員	新図書館オープンに伴い図書館条例も変更となるのか。
事務局	参考資料として改正前のものを添付しているが、4月1日付で条例も改正となる。

【議第 15 号 令和 4 年度荒尾市教育委員会学校教育目標（案）について（学校教育課）】

○事務局説明

○質疑

深浦委員	資料 P60「多様な教育的ニーズを踏まえた教育活動と教育環境の充実」にある「ア コミュニティ・スクールを核とした五者連携による教育活動の推進」とあるが「五者」とは何か。
事務局	学校、地域、行政、保護者、子どもの「五者」である。
旭田委員	重点努力事項に「不祥事根絶」という文言が入ったことは評価できる。
事務局	評価いただいたことに感謝する。教職員 1 人ひとりが意識を持って取り組むことで不祥事は防げると考えており、根絶に努めていきたい。

【議第 16 号 荒尾市学校医及び学校専門医の委嘱について（教育振興課）】

○事務局説明

○質疑

各委員	特になし
-----	------

【議第 17 号 荒尾市学校歯科医の委嘱について（教育振興課）】

○事務局説明

○質疑

各委員	特になし
-----	------

【議第 18 号 荒尾市学校薬剤師の委嘱について（教育振興課）】

○事務局説明

○質疑

各委員	特になし
-----	------

【議第 19 号 荒尾市就学援助要綱の一部改正について（教育振興課）】

○事務局説明

○質疑

渡邊委員 事務局	就学援助は金銭で行うのか物品を支給するのか。 金銭で行う。支給については学校を通じて行っている。
深浦委員 事務局	私立の学校は対象外という理解でよいか。 はい。

【議第 20 号 荒尾市教育委員会適応指導教室設置要綱の一部改正について（教育振興課）】

○事務局説明

○質疑

旭田委員 事務局	小袋教室には何名くらいの生徒がいるか。 約 18 名在籍している。
渡邊委員 事務局	小袋教室は小中学生が利用しているのか。 基本的には中学生の利用となる。状況に応じて小学生の受け入れも行っている。現在 3 名程度小学生の利用がある。
渡邊委員 事務局	小袋教室とハートフルルームの位置づけはどのようになっているか。中学生は全てハートフルルームの利用となるのか。 ケースに応じて小袋教室もハートフルルームのどちらも利用が可能である。

【議第 21 号 荒尾市独立行政法人日本スポーツ振興センター共済掛金の徴収に関する規則の制定について（教育振興課）】

○事務局説明

○質疑

各委員	特になし
-----	------

【議第 22 号 第 2 期教育振興基本計画の策定について（教育振興課）】

○事務局説明

○質疑

渡邊委員	概要版を見ると学校支援ボランティアの人数が 19,857 人とあり、荒尾市の人口と比較するとかなり多いと考えるが、どういう捉え方か。
事務局	この数値は延べ人数であり、1 人の人物であっても複数回参加すればその都度計上されている。

【議第 23 号 令和 3 年度荒尾市の教育に関する事務の管理及び執行の状況に関する令和 2 年度事業点検評価報告書について（教育振興課）】

○事務局説明

○質疑

各委員	特になし
-----	------

【議第 24 号 荒尾市教育振興基本計画令和 2 年度数値目標報告書について（教育振興課）】

○事務局説明

○質疑

各委員	特になし
-----	------

【その他 4 月行事予定について】

○事務局説明

○質問

各委員	特になし
-----	------

【その他 次回定例教育委員会の日程について】

○事務局提案

事務局	次回の第4回定例教育委員会は4月27日（水）10時00分から開催したいと思うがいかがか。
各委員	異議なし。
教育長	それでは、次回の第4回定例教育委員会は4月27日（水）10時00分から開催する。

教育長

○閉会宣言 令和4年3月30日（水） 11時18分